

使用済み資材の提供や再生商品の購入による 環境貢献プログラムを提供 ～カーボンオフセット付き再生ストレッチフィルムからスタート～

2010年6月1日

環境配慮型リサイクルシステムの開発を行っているMOTTO+e (モトイー URL: <http://www.mottoe.com/>) では、企業や個人が使用済みストレッチフィルムの提供や再生ストレッチフィルムの購入を通じて、カーボンオフセットや植林活動に参加することができるサービスを6月1日より開始します。

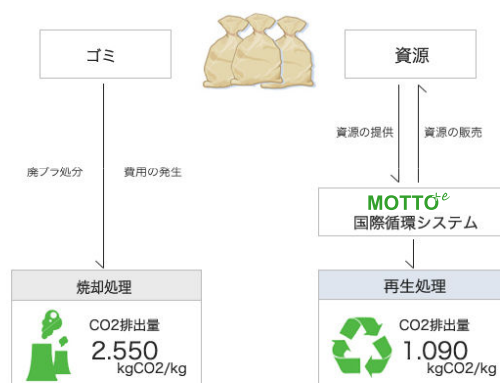
MOTTO+eは、MOTTO株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:倉持幸司、URL:<http://www.remot.jp/>)と栄鉄鋼商事株式会社(本社:東京都足立区、代表取締役:江井弘、URL:<http://www.sakaetekko.com/>)とが、環境商品とリサイクルシステムのR&D(研究開発)を行うコンソーシアム。これまでMOTTO株式会社が行ってきたカーボンオフセット付き再生ストレッチフィルムの販売に加え、使用済みストレッチフィルム排出時のオフセットスキームを構築。企業や個人がより容易に環境貢献活動に参加可能なプログラムの提供を行います。なお、カーボンオフセット分については、ジーコンシャス株式会社(本社:東京都渋谷区)を通じて、日本政府償却口座に寄付されるとともに、国連CDMプロジェクトに引き当てされます。

● 使用済みストレッチフィルムの提供によるプログラム参加

MOTTO+eでは、リサイクル型の環境配慮商品を開発・製造するために、使用済みストレッチフィルムの仕入れ・買取を行っています。その際、事業活動で生じるCO2の排出量をオフセットするため、使用済みストレッチフィルムの取扱い量に対応して、①マツの苗木を中国黄土高原への植樹する植林活動、②カーボンオフセット、この二つの取り組みを行います。

例えば、毎月5トンの使用済みストレッチフィルムを提供して頂きますと、1年で7,500kg相当のCO2をオフセットすることが出来ます。また、714本のマツの苗木が植林されます(本日現在の実績レートによる)。

なお、カーボンオフセットについては、MOTTO+e側での無効化手続きを基本としますが、管理口座を所有する企業・個人名での償却も可能です。御相談下さい。



同じ使い捨てストレッチフィルムでも、ゴミにするか、資源にするか。たったそれだけで地球にやさしくなれる。

● 再生ストレッチフィルムの購入によるプログラム参加

MOTTO+eでは、使用済みストレッチフィルムから作られたリサイクル原料を5%以上使用したカーボンオフセット付き再生ストレッチフィルムを開発しています。再商品化される工程で発生されるCO2排出量は、従来の焼却処分に比べマイナス58%となるなど、再生ストレッチフィルムは省資源化や廃棄物の削減に寄与し、資源循環型のリサイクル商品としてお客様のグリーン調達やISO14001の取得、維持管理にお役に立ちます。

またMOTTO+eでは、再生フレコンバッグや再生材料に植物由来プラスチックを加えたエコバッグなどを開発するとともに、ストレッチフィルム同様、環境貢献に参加することができるプログラムづくりをすすめています。

本件に関するお問合せ先

 **MOTTO**
MOTTO株式会社 : 倉持(くらもち)
TEL:03-4590-0556
e-mail:kuramochi.koji@remot.jp

 **SAKAE**
栄鉄鋼商事株式会社 : 江井(えねい)
TEL:03-3887-0750
e-mail:enei@mac.com